

With



— 労災病院の理念 —

勤労者医療と地域医療の中核病院として、
患者様中心の安全で安心な質の高い医療を提供します

東京労災病院病診連携誌 “ウィズ”

December 2022



1

CONTENTS

【東京労災病院診療科のご案内】

- ▶ 脳神経外科 … 脳卒中に強い病院として
- ▶ 外科 … 診療科の枠を越えたチーム医療を実践
- ▶ 眼科 … 最先端の専門分野治療
- ▶ 薬剤部 … 適正かつ安全な薬物療法を支援
- ▶ 放射線治療科 … 『切らない』がん治療＝定位放射線治療の実施
- ▶ 呼吸器外科 … 特色と治療対象疾患のご紹介



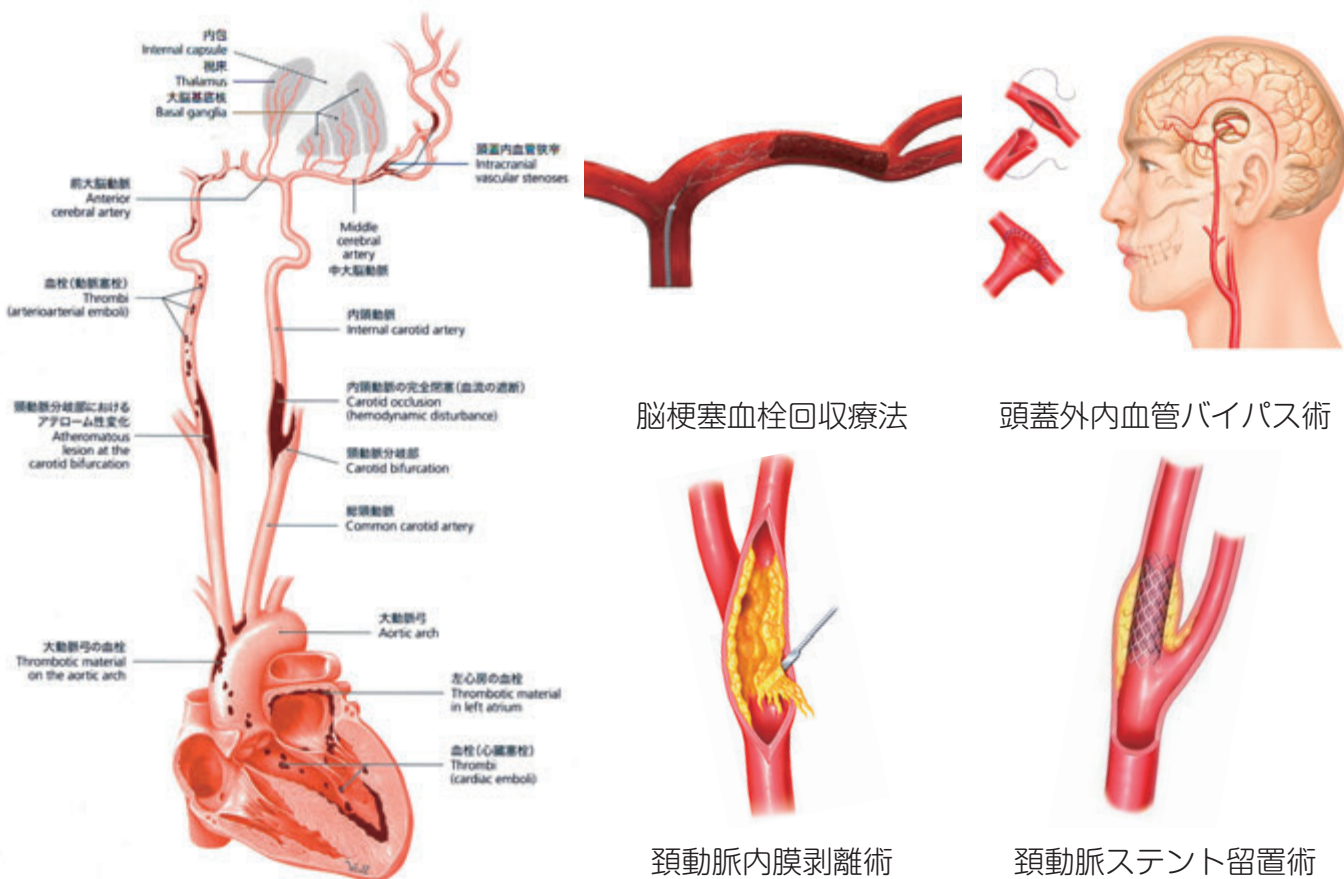
▶ 脳神経外科

頭部外傷、神経学的異常、頭痛、てんかん、脳卒中後遺症など
「頭」のことはすぐ対処します

【脳神経外科の特徴】

- 一次脳卒中センター、日本脳卒中学会教育施設、日本脳血管内治療学会教育施設に認定されています
- 脳神経内科と脳神経外科で24時間365日、救急の脳疾患に対応しています
- 開頭手術、カテーテル手術の両方を行っています
- 近隣の回復期リハビリテーション病院と連携しています
- 脳卒中後の「治療と仕事の両立支援」に取り組んでいます

【脳梗塞の原因と外科的治療】



脳卒中や頭部外傷後は高次機能障害、頭痛、てんかんなどの後遺症が生じます。脳梗塞は約半数が再発するため二次予防が重要です。また、脳疾患の診断にはCTやMRI検査も必要です。

頭、脳の疾患は当院ですぐに対応いたします。

近隣医療機関からのご紹介をお待ちしています。

▶ 外科

- 丁寧な説明を心がけ、患者さん・ご家族のご希望・ご意向を尊重し、最善の治療を目指しています。
- 診療科の枠を越え、放射線科・看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・ソーシャルワーカーからなるチーム医療を実践しています。

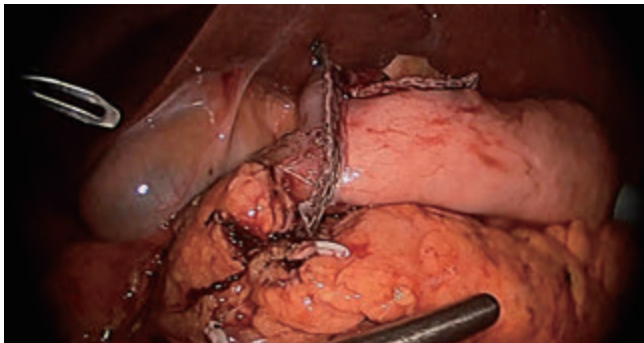
外科の特色

- 腹腔鏡手術の積極的な導入
- 高難度手術もカバーする幅広い対応
- 進行直腸がんに対する術前化学放射線治療を組み合わせた、より効果的な治療の実践

腹腔鏡手術

- ガイドラインで推奨された標準治療を遵守し、腹腔鏡手術を積極的におこなっています。
- 対象疾患：胃がん・大腸がん・ヘルニア・虫垂炎・胆石症など

胃がん 幽門側胃切除と胃全摘 再建風景



幽門側胃切除 デルタ吻合後

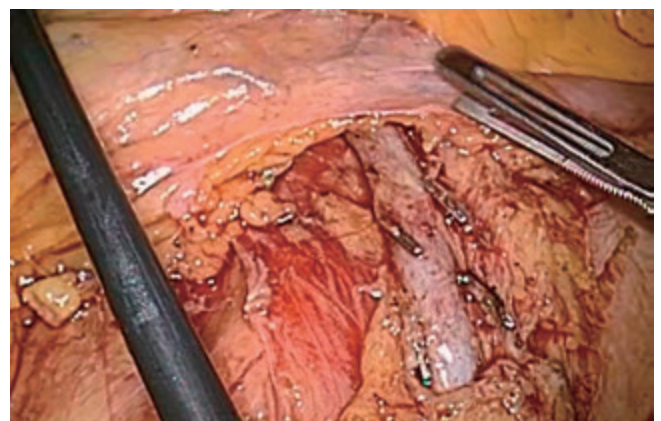


胃全摘 overlap法での再建後

横行結腸がん 中結腸動静脈周囲の郭清風景

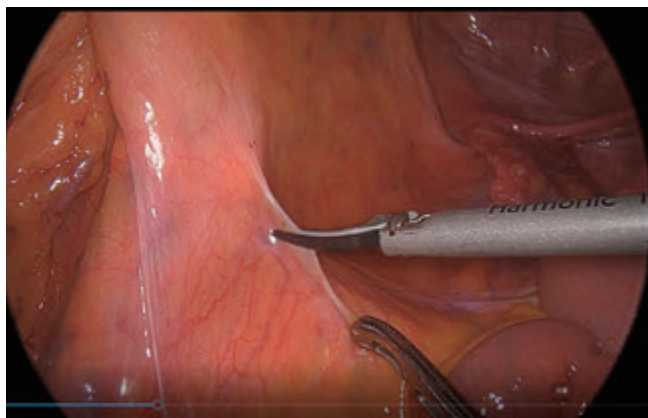


郭清中

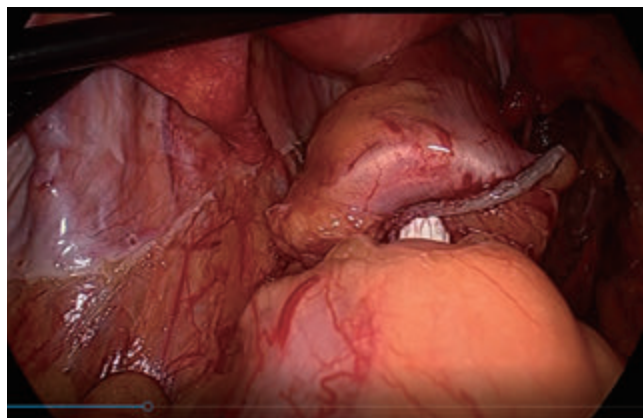


郭清後

直腸がん 郭清前と吻合時

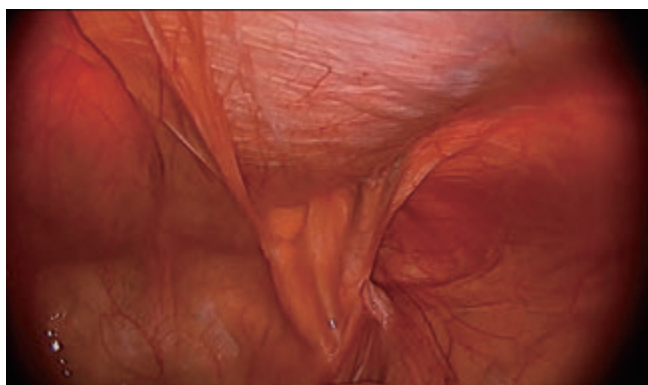


幽郭清前



吻合時

腹腔鏡下ヘルニア修復術 TAPP 法



手術開始時

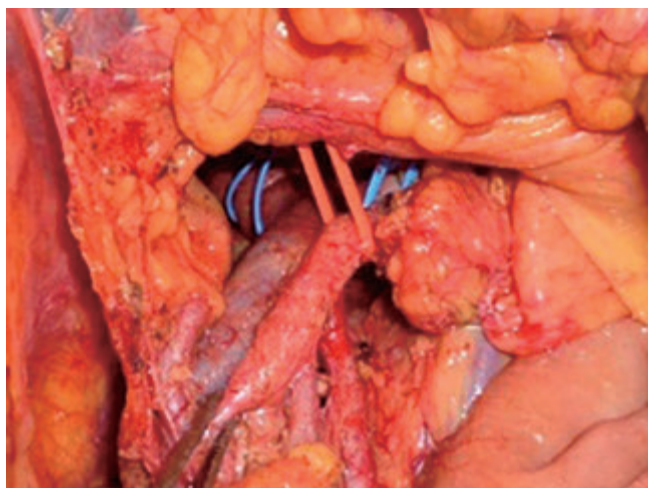


メッシュによる修復風景

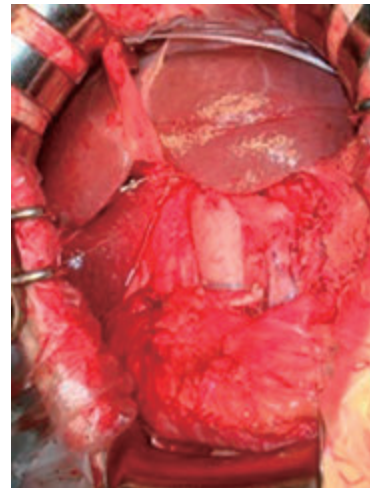
高難度手術や進行直腸がんに対する試み

- 高難度手術（おもに肝・脾領域）も積極的に対応すると同時に、進行直腸がんに対しては化学療法や放射線治療を組み合わせたより効果的な治療を提供しています。

腹腔鏡下ヘルニア修復術 TAPP 法

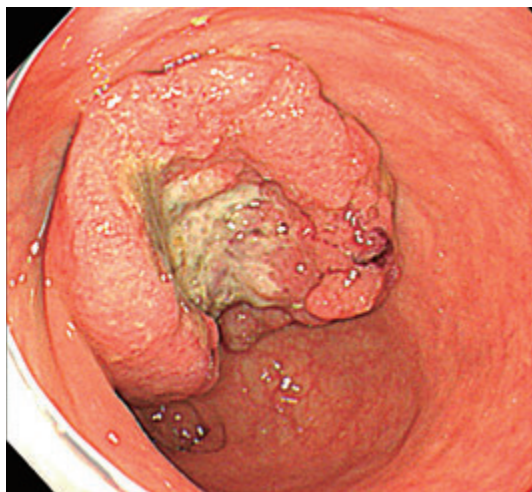


手術開始時

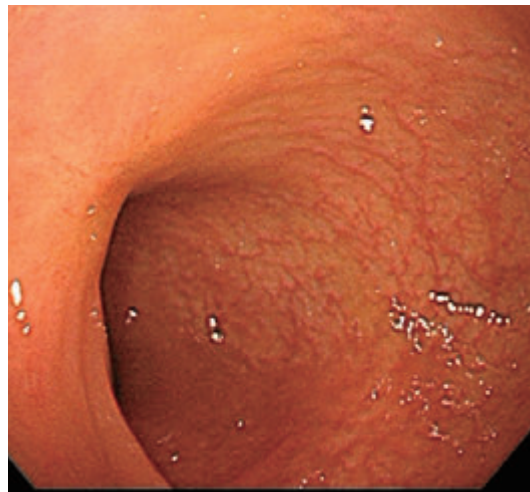


メッシュによる修復風景

腹腔鏡下進行直腸がんに対する術前化学放射線治療



治療前



治療後

→ こののち腹腔鏡手術へ

2021年度 手術症例	合 計	うち腹腔鏡手術	うち緊急手術
全合計 (重複あり)	229 (223人)	125 (56.1%)	66 (29.6%)

悪性疾患	合 計	うち腹腔鏡手術
胃癌	17	12
結腸・直腸癌	54	34
肝癌・胆管癌・膵癌	9	0
合 計	80	46

良性疾患	合 計	うち腹腔鏡手術
胆摘	39	37
虫垂	28	26
鼠径ヘルニア	28	9
それ以外のヘルニア	12	2
イレウス	17	2
その他	25	3
合 計	149	79

外科外来 週間予定表

曜日	担当医	専門医・専門分野
月	安城 (あじろ)	消化器外科 (特に肝胆膵)
火	小林	日本外科学会専門医・日本消化器外科学会専門医
水	神山 (かみやま)	日本外科学会専門医・日本消化器外科学会専門医・日本消化器病学会専門医・ 日本消化器内視鏡学会専門医・日本大腸肛門病学会専門医
木	野原	日本外科学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医
金	秀野 (しゅうの)	日本外科学会専門医・日本消化器外科学会専門医・日本消化管学会胃腸科専門医

▶ 眼科

眼科は「専門分野において地域No1のクオリティー」を目指しています。

**専門分野は
「糖尿病網膜症」・「網膜硝子体手術」・
「難治性白内障手術」です。**

眼科2つのモットー

～地域中核病院として「迅速」かつ「幅広い」眼科診療を～
～網膜疾患・白内障等の専門分野は日本の最先端を～

6

モットー1 「迅速」かつ「幅広い」眼科診療

- 白内障手術は数か月待ちという施設も少なくありませんが、当科では原則、初診日の2週間後に施行しています。
- 後発白内障切開・緑内障発作の白内障手術は、受診当日に施行しています。
- 霰粒腫切開等の処置・網膜造影検査等は原則1週間以内に施行しています。

モットー2 最先端の専門分野治療

～専門その1～ 糖尿病網膜症

- 一般的な光凝固のみでは、糖尿病黄斑浮腫による視力低下を来することが少なくありません。当科では閾値下凝固等の特殊な光凝固をはじめ、硝子体手術に至るまで、すべての治療法が可能で、これらを組み合わせた個別化治療を実践しており、糖尿病黄斑浮腫において少なくとも日本国内では、これ以上の治療はない最高レベルの治療を行っています。
- 通常の光凝固（汎網膜光凝固）
- 特殊光凝固（血管瘤直接凝固・グリッド凝固・閾値下凝固・選択的光凝固）
- 抗VEGF硝子体注射
- ステロイド注射
- 硝子体手術（増殖膜切除・内境界膜剥離）

～専門その2～ 網膜硝子体手術

- 黄斑上膜・黄斑円孔・硝子体出血・糖尿病網膜症・網膜剥離等、全ての硝子体手術疾患に対応しています。
- エビデンスのある無縫合手術を実践し、早期視機能回復や社会復帰が可能です。
- 「難治性網膜疾患へのシリコンオイル注入無縫合手技」は当科医師が世界に先駆けて、理論を発表し実践しています。
- 硝子体手術時の「対応困難である合併症」である「sticky シリコンオイル」に関して、その原因と確実な治療法を当院が世界で初めて報告しました。

TakashinaH, WatanabeA, NakanoT. Influence of Perfluorooctane Liquids in the Formation of Sticky Silicone Oil. J Ophthalmol. 2022;2022:8434102.

TakashinaH, WatanabeA, KomatsuK, NakanoT. Factors influencing threshold energy in subthreshold photocoagulation for diabetic macular edema. Clin Ophthalmol. 2021;15:1827-30.

Takashina H, Watanabe A, Tsuneoka H. Perioperative changes of the intraocular pressure during the treatment of epiretinal membrane by using 25- or 27-gauge sutureless vitrectomy without gas tamponade. Clin Ophthalmol. 2017;11:739-43.

TakashinaH, WatanabeA, TsuneokaH. Influence of silicone oil tamponade on self-sealing sclerotomy using 25-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy: a retrospective study. BMC Ophthalmology 2015;15:171.

TakashinaH, WatanabeA, TsuneokaH. Investigation of postoperative intraocular pressure in cases of silicone oil removal using 25-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy. Clinical Ophthalmology 2015;9:1925-8.

TakashinaH, WatanabeA, MitookaK, TsuneokaH. Factors predicting duration of the presence of intraocular gas after 23-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy for rhegmatogenous retinal detachment. Ophthalmic Surgery Lasers and Imaging Retina 2014;45:199-203.

TakashinaH, WatanabeA, MitookaK, TsuneokaH. Examination of Self-sealing Sclerotomy for Vitrectomized Eye under Gas Tamponade in 23-gauge Transconjunctival Sutureless Vitrectomy. Seminars in Ophthalmology 2015;21:1-5.

TakashinaH, WatanabeA, MitookaK, TsuneokaH. Factors influencing self-sealing of sclerotomy performed under gas tamponade in 23-gauge transconjunctival sutureless vitrectomy. Clinical Ophthalmology 2014;8:2085-9.

高階博嗣, 渡辺朗, 田村奈月, 塩谷信卓, 常岡寛. 27ゲージ小切開硝子体手術における強膜創作成角度による術後眼圧の比較. 眼臨紀. 2016;9:811-4.

高階博嗣, 渡辺朗, 三戸岡克哉, 常岡寛. 裂孔原性網膜剥離に対する小切開硝子体手術における強膜縫合と術後眼圧. 臨床眼科 2011;65:1591-4.

高階博嗣, 渡辺朗, 三戸岡克哉, 常岡寛. 強膜マッサージが小切開硝子体手術における強膜創の自己閉鎖率にあたえる影響. 臨床眼科 2012;66:1381-4.

高階博嗣, 渡辺朗, 三戸岡克哉, 常岡寛. 裂孔原性網膜剥離に対する小切開硝子体手術における強膜創自己閉鎖の眼軸長による比較. 眼科臨床紀要 2012;5:789-91.

～専門その1～ 難治白内障手術

- 白内障手術は、両眼の場合に入院で月・火曜の連日手術が可能で、出来る限り短期間の入院もちろん、日帰り手術も可能です（ただし保険医療上、片眼ずつに分けた手術になります）。
- 難症例（成熟白内障・狭隅角眼・急性緑内障発作中・チン氏帯脆弱等）も通常の日程で手術を行っています。
- 如何なる白内障手術も可能です（局所麻酔対応内）。

▶ 薬剤部

がん・緩和・感染・糖尿病・栄養などのチーム医療に深く関わり、適正かつ安全な薬物療法を支援しています。

薬剤部は薬剤師 19 名・助手 1 名体制にて院外処方率約 93% の中、病棟業務や外来がん患者を中心とした外来指導などに力を注いでおり、患者さんが安心して薬物療法が受けられるよう支援しています。また、がん・治療、緩和、感染制御、糖尿病といった分野において専門の資格を有する薬剤師が中心となってチーム医療に深くかかわっています。そしてこれらの活動を通して得られた情報を地域の医療機関、特に保険調剤薬局と共有して地域連携ができるよう取り組んでいますので、ご支援とご協力をお願い致します。

各種専門・認定薬剤師

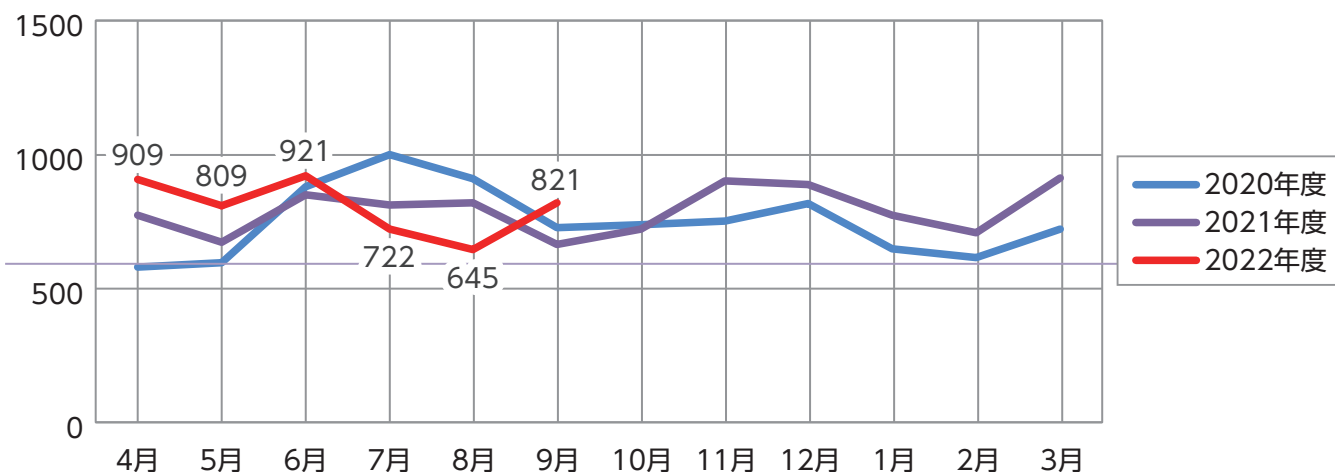
日本医療薬学会 指導薬剤師	1 名
がん薬物療法認定薬剤師	2 名
外来がん治療認定薬剤師	1 名
感染制御専門薬剤師	2 名
感染制御認定薬剤師	2 名
抗菌化学療法認定薬剤師	2 名
糖尿病療養指導士	2 名
栄養サポートチーム専門療法士	2 名
救急認定薬剤師	1 名
漢方薬・生薬認定薬剤師	1 名
DMAT (災害対策支援チーム)	2 名
高血圧・循環器病予防療養指導士	1 名

検査値確認

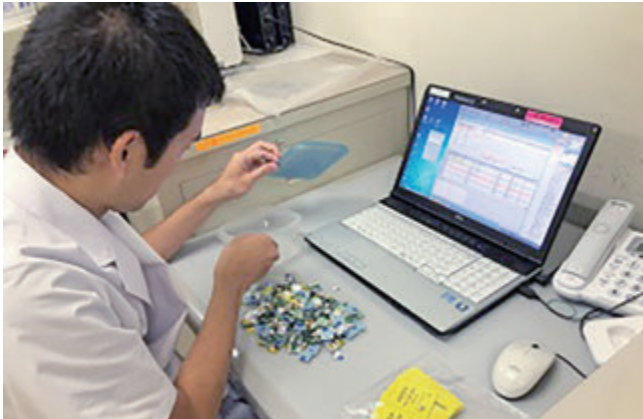
臨時		処方箋	
オーダー番号		交付年月日 2018.09.28 17:41:11 処方開始日 2018.10.1	
病棟 6 床		WBC 93 (8/27) Na 141 (8/27)	
診療科		Neutro. (8/28) K 3.5 (8/27)	
医師名		RBC 240 (8/27) Ca	
性別 女		Hb 8.4 (8/27) PT-INR 1.06 (8/27)	
体重		PLT 15.7 (8/27) APTT 30.2 (8/27)	
		ALB 2.8 (8/27) ALT 92 (8/27)	
		T-Bil 12.0 (8/27) eGFR 70.3 (8/27)	
		AST 53 (8/27) CRP 1.90 (8/27)	
		ALT 92 (8/27) CRP 1.90 (8/27)	
品名・用法		用量	適用
★7. 5mg★		1 錠	
R (1日 1錠)			
ブセル20mg		1 カプセル	
ap (1日 1Cap)			
合剤粒 (1P=1g)		1 g	
: (1日 1g)			

処方箋・注射箋に主要検査値を印字。腎機能に合わせた用量を確認して必要に応じて疑義紹介を行います。

薬剤管理指導件数



持参薬鑑別



入院時に持ち込まれる多くの持参薬を全て鑑別。必要に応じ保険調剤薬局へ問い合わせします。ポリファーマシーにも対応。

外来化学療法指導



服薬指導から副作用モニタリングまで

血中濃度解析



バンコマイシンを中心に血中濃度解析・処方設計

治験



治験コーディネーターが勤務しており、再生医療の治験なども実施

チーム医療

緩和チーム



オピオイドや抗菌薬の適正使用で成果を上げています

感染制御チーム



学生実習



年間10名の薬学生を積極的に受け入れ指導

▶ 放射線治療科

その「がん」、放射線治療がお役に立てるかもしれません！

【特徴】

がんを正確に狙い撃ちし、体への負担が少ない“切らない”がん治療です。
平日1日1回、通院で働きながらの治療が可能です（※抗がん剤併用を除く）。
根治治療だけでなく**症状緩和**、一部**良性腫瘍**にも役立ちます。

【放射線療法の目的別名称と目標】

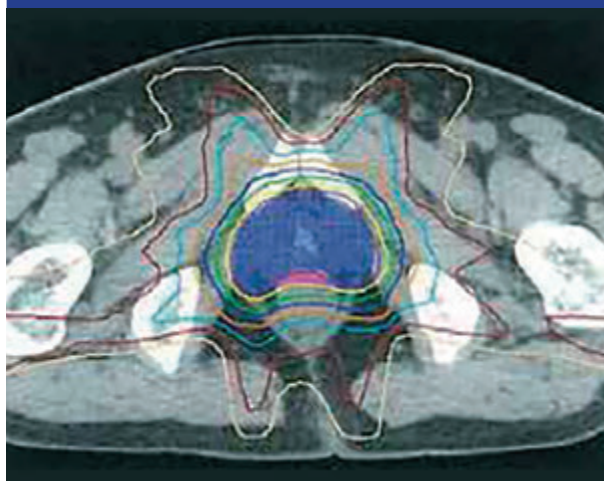
- 根治的放射線療法：
 - 目的：がんの治癒・明らかな長期生存を目指す
 - 目標：大量の放射線を、高い位置精度で照射する
 - 緩和的放射線療法：
 - 目的：がんによる苦痛を低減し、QOLを維持する
 - 目標：必要最小限の放射線を、可及的早く照射する
 - 緊急放射線療法：
 - 目的：急速に悪化する重篤な症状や生命に関わる危機を回避する
 - 目標：24～72時間以内に緩和的放射線療法を行う
- 公益社団法人 日本放射線腫瘍学会作成資料より

【具体的には・・・】

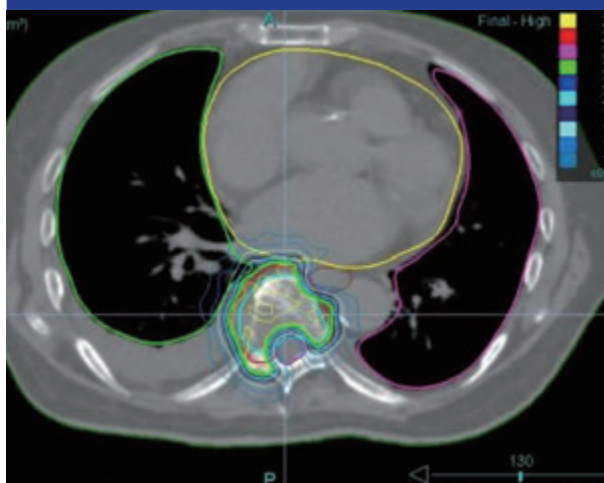
- ① **ほとんどの固形がん**
 脳腫瘍、頭頸部がん、肺がん、乳がん、食道がん、肝臓がん、膵臓がん、前立腺がん、子宮がん etc…
 → 照射回数 25～35回（定位照射では1～8回）
- ② **緩和治療**
 がんに伴う痛み、気道狭窄、通過障害、出血、上大静脈症候群、脊椎転移による脊髄障害 etc…
 → 5～15回（定位照射では2回）
- ③ **良性腫瘍**
 ケロイド、甲状腺眼症、動静脈奇形、髄膜腫、聴神経腫瘍 etc…

【治療例】

① 前立腺がん



② 骨転移



定位照射など高精度治療も行っております

東京労災病院放射線治療科では 定位放射線治療を実施しております

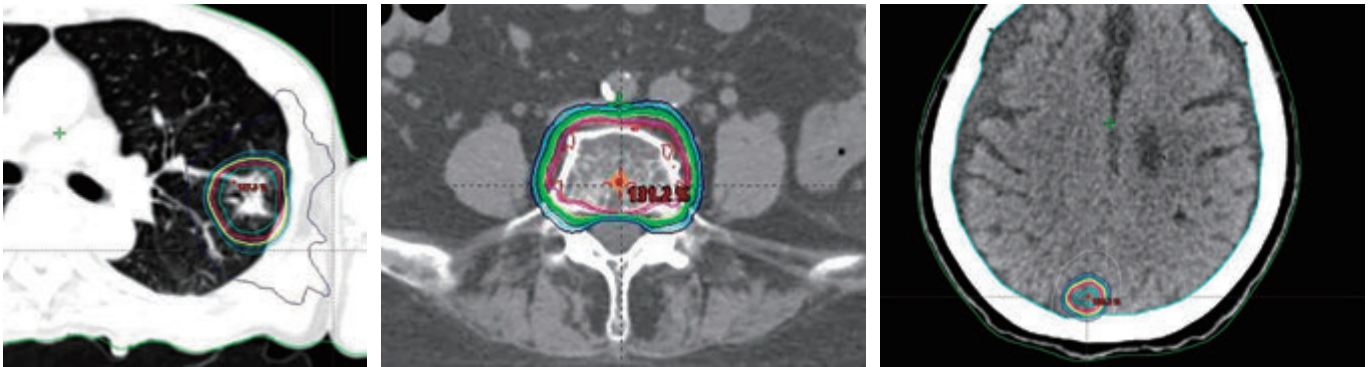
定位放射線治療の特徴

1. 「切らない」がん治療
2. 通院で、短期間で治療できる
3. 病変への高い線量集中性

【当院で治療可能な疾患】

- 原発性肺がん（長径5cm以内かつ転移のないもの）
- 転移性肺がん（長径5cm以内かつ3個以内、他病巣のないもの）
- 転移性脳腫瘍（長径3cm程度まで、1～2個、良好な全身状態）
- 原発性肝細胞がん（長径5cm以内かつ転移のないもの）
- 転移性肝腫瘍（長径5cm以内かつ3個以内、他病巣のないもの）
- 転移性脊椎腫瘍（長径5cm以内）

（今後、前立腺がんへの照射を予定しております）



【具体的には…】

- 治療回数：3～5回程度（病変の部位や大きさなどによって異なります）
- 通院可能 ※入院をご希望される場合は事前にご相談ください
- 照射範囲のずれを5mm以内にする技術を複数使用

◎ご依頼・ご相談は当院医療連携室まで

直通電話：03-3742-7129 直通FAX：03-3742-7314

※平日17時以降及び土・日・祝日は、代表電話（03-3742-7301）をご利用ください

呼吸器外科

胸腔鏡下手術

肺癌・縦隔腫瘍・転移性肺腫瘍・気胸・膿胸など様々な呼吸器外科領域の疾患に対して、呼吸器センターで最適な治療計画を検討した上で、手術を行います。

日本呼吸器外科学会専門医が2名在籍しています。
2019年7月に設立し2022年9月までに251件の手術を行いました。

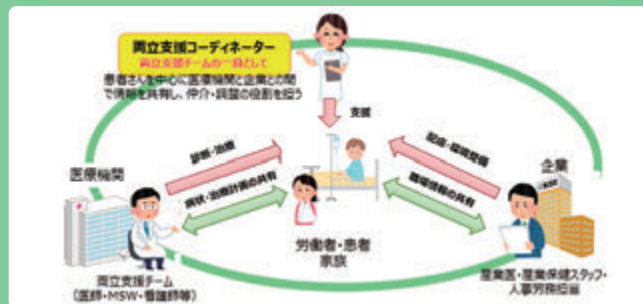


- 3～6cmの傷に必要なに応じて1cmの傷を1～2か所追加して基本的に胸腔鏡手術を行っています。
- 術後早期離床が可能で、術後1週間以内の退院が可能です。

両立支援

病棟に両立支援コーディネーターが在籍し、主治医・看護師と連携しながら休業からの職場復帰や、治療と就労の両立への支援を行います。

モデル医療事業として、肺癌など疾病による休業からの職場復帰や調査研究等を行います。



肺結節外来

胸部X線・CT検査で発見された肺結節をどのように診断し経過を追っていくのかについて悩んだ場合はいつでもご紹介ください。

肺癌CT認定医が1名在籍しています。



- 最新技術を搭載した80列マルチスライスCT装置を用いています。
- 肺がんCT検診認定医、認定技師が検査・読影に携わっています。
- 低線量CTによる医療被曝の低減に努めています。
- 呼吸器内科・呼吸器外科・放射線診断部・放射線治療部が連携しています。

臨床研究

医療の質を高め、医学の水準並びに労災病院の機能向上に寄与することを目的として研究活動に取り組んでおります。

現在進行中の研究

- 全国労災病院病職歴調査に基づく働く肺癌患者に対する多職種によるオンライン両立支援外来の開発
- 低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為比較試験研究 (AMED 佐川班)
- 肺切除においてPGAシート付きステープルは術中リークを軽減できるか？

業績

- J Miyakoshi, T Makino, Y Anami et al. Swyer-James Macleod syndrome with progressive hyperinflation. Ann Thorac Surg 2021
- H Yukawa, T Makino, Y Anami et al. Perioperative management of congenital epidermolysis bullosa. Ann Thorac Surg 2022

2022年10月現在

東京労災病院 呼吸器外科 へ是非ご紹介ください

受付時間：平日 8:30～14:30 (毎週火・水・金曜日)

事前連絡で外来日以外も診察可能です。もし呼吸器内科・外科でお悩みでしたら呼吸器センター宛としてください。

お問い合わせ・ご予約：東京労災病院 地域医療連携室

電話：03-3742-7129 (直通) (平日 8:15～17:00)